

農業振興地域整備計画の農用地区域の変更（除外）申出書



〇〇年 〇〇月 〇〇日

申出者 住所 施主の住所 氏名 施主の氏名  
(利用者) 電話 ( )

申出代理人 住所 (所在) 氏名 (名称)  
※代理人は原則として行政書士等の資格がある方。 電話 ( )

下記のとおり土地利用をしたいので、農用地区域の変更（除外）を申し出ます。

1 申出地の所在等 ※分筆予定の場合、面積は「△△㎡のうち〇〇㎡」と記入。※2筆以上の場合は合計面積を記入。

所在 (町, 字)	地番	登記地目	面積	所有者
〇〇町 字〇〇	〇〇番〇のうち	田	1000 ㎡のうち 200 ㎡	〇〇 〇〇
〇〇町 字〇〇	〇〇番	畑	300 ㎡	〇〇 △△
			㎡	
			計 500 ㎡	

2 事業計画 ※目的欄は、「農家住宅1棟〇〇㎡（建築予定面積）、駐車場〇〇台」など具体的に記入。

目的	農家住宅 100 ㎡ 車庫兼物置 30 ㎡
着工予定年月	〇〇年 〇〇月 着工予定 (※除外予定月から1年以内)
必要性 (現在の状況及び当該計画を必要とする理由を具体的に記入)	現在、両親と同居し、会社に勤めながら農業にも従事しています。(農家台帳登載の農業従事日数年間60日です。) 今の居宅は老朽化し狭小なため、自己の居宅を申出地に建築し、引き続き農業にも従事していくため、今回、農用地区域からの除外を申し出るものです。

3 申出地以外に利用できる土地がない説明、申出地選定の経過 ※経済的理由は除く。

私は土地を所有しておらず、また、家族の所有地にも申出地以外に適地がないため申し出ます。なお、他に適地がない説明書は別添資料のとおりです。

4 周辺農地の営農に支障を及ぼさない措置 ※污水排水の処理方法、経路、周辺農地との区分方法などを記入。

申し出地の外周は擁壁で区分し、隣接農地に土砂の流出がないよう施工します。また、污水の処理については、合併処理浄化槽で適正に処理し、南側の排水路に放流します。周辺農地での営農に支障がないよう配慮し、苦情等があった場合は責任をもって対応します。

5 土地改良事業等実施状況・協議結果 ※ほ場整備, かんがい排水, 経営体育成基盤整備事業などについて記入。

区分	確認日	事業名	事業完了年度
有・無	耕地課 ○年○月○日	県営ほ場整備事業○○地区 県営かんがい排水事業 県営経営体育成基盤整備事業	○○年度 ○○年度 ○○年度
有・無	鈴鹿川沿岸 土地改良区 ○年○月○日	※区域内の場合, 協議し結果を記入してください。 区域外とすることについて協議済みです。留意事項について確認し, また, 近隣での事業実施に協力します。	
有・無	三重用土地改良区 ○年○月○日	※区域内の場合, 協議し結果を記入してください。 区域外とすることについて協議済みです。留意事項について確認し, また, 近隣での事業実施に協力します。	

6 他法令の確認 ※関係部局の窓口で実際に確認した年月日及びその確認結果を記入。

区分	関係部局名 確認日	確認結果
農地法	農業委員会事務局 ○年○月○日	※農地転用の許可見込み, 農業従事者(農家住宅の場合)の確認など 許可対象案件であり, その見込みがあることを確認済みです。 農業従事者証明交付要件を満たしていることも確認済みです。
都市計画法	都市計画課 ○年○月○日	※開発許可の見込みなど。 法適用除外案件であることを確認済みです。 (許可案件の場合: 許可対象案件であり, その見込みがあることを確認済みです。)
建築基準法	建築指導課 ○年○月○日	※接道要件など 建築基準法上の道路に接道していることを確認済みです。
	年 月 日	

7 関係者への事業説明日, 結果 ※実際に説明を行った日及びその結果(意見・対応など)を記入。

区分	説明日	結果
地区農業委員	○年○月○日	※事業計画を説明してください。 事業説明を行ったところ, 特に意見はいただいていませんが, 施工にあたっては十分に協議をしていきます。問題が発生した場合は責任をもって対応します。
隣接農地地権者	○年○月○日	※事業計画を説明してください。 事業説明をしたところ, 特に意見はいただいていませんが, 周辺農地での営農に支障がないように配慮します。問題が発生した場合は責任をもって対応します。

8 その他参考となる事項


※ 5～7について, 協議・調整が整っていないことが判明した場合,

他の案件の進捗に影響を与えますので

次の締め切り分(年2回)に見送る場合もあります。